

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスゆにご重心型		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 20日		2026年 1月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17	(回答者数) 11
○従業者評価実施期間	2026年 2月 4日		2026年 2月 27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 3日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	看護師の人数が多く、医療的ケアの方の受け入れを積極的に行っている。	看護師をはじめ、職員間で連携し、医療的ケアの必要な方や身体の特徴に配慮した支援の提供を行っている。	看護師だけでなく、支援に関わる職員が適切な知識を身につけられるよう、研修の機会を増やしていく。
2	様々な活動を企画し、障害や医療的ケアの程度に関わらず、安心して活動に参加できるよう努めている。	医療的ケアなどで、外出や活動への参加が難しい場合も可能な範囲で様々な活動に参加してもらえるように、職員間で協議を重ね、活動を実施している。	引き続き、安全に安心して様々な活動に参加してもらえるように協議を重ね、新しい経験に繋がるような活動を検討していく。
3	外部研修への参加、事業所内研修の実施を積極的に行っている。	外部で開催される研修をはじめ、事業所内でも研修の企画しており、その時に必要と思われる研修を考え、実施している。	引き続き、必要なタイミングで研修を実施し、個々のスキルアップにつなげていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援環境について	活動スペースが狭く、複数の部屋を使用したり、活動中に導線を確保できるように工夫しなければならない。	別の部屋を使用や空間を分け、ベッドやマットを使用し、バギーを移動するなどして、活動スペースの確保に努める。
2	非常災害時の対応	非常災害の際の避難訓練を実施しているが、より具体的に非常時を想定した訓練を行う必要がある。	災害時の避難計画、重症心身障害児の方が安全に避難できる方法を研修や訓練で学ぶ。
3			